

運用概要

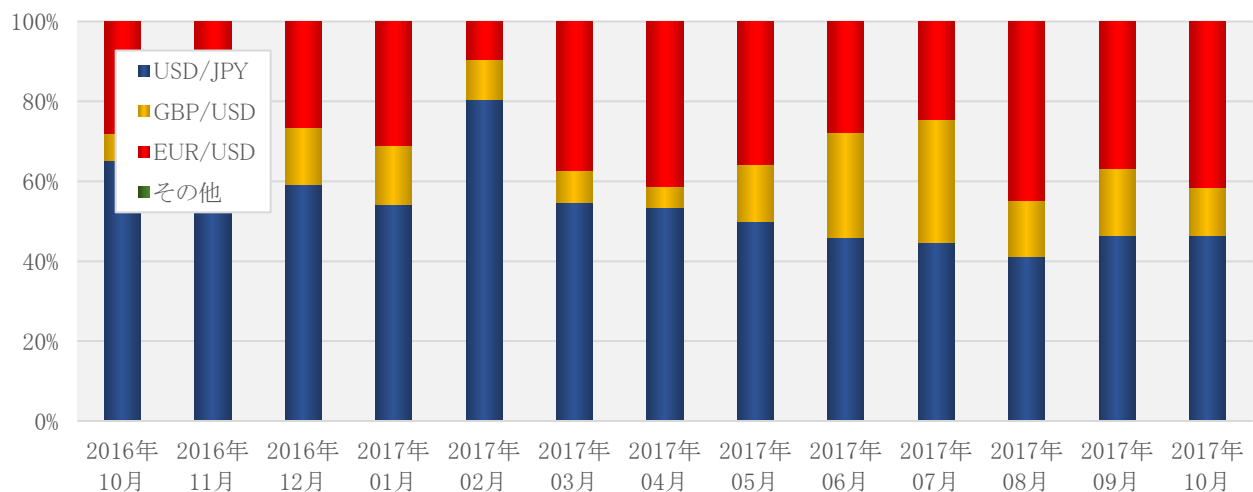
10月はドル/円と、ユーロ/ドルポジションの取引からの主な利益によって約0.02%の運用実績を上げました。ドルは米雇用統計を受けドル買いが強まり113円台半ばまで上昇も、北朝鮮への警戒感から112円台半ばまで失速。その後は、日本の衆院選で連立与党が圧勝し、アベノミクス期待、金融緩和の長期化期待、米FRB(連邦準備制度理事会)議長の後任人事で利上げ派とされるテイラー氏が有力との見方から一時114円台を回復も、下院共和党が法人税率を段階的に引き下げることを検討しているとの報道や、次期FRB議長として漸進的な利上げ派とされるパウエル理事が有力と報じられたことなどから一時113円割れ。

ユーロは、スペインのカタルーニャ自治州が実施した独立の是非を問う住民投票で独立賛成派が大多数となったことから1.16ドル台まで下落も、ECB(欧州中央銀行)理事会では、資産買い入れの縮小が決定されたものの、ドラギECB総裁の発言を受けて金融緩和の長期化観測が強まったことから急落。さらに、カタルーニャ独立問題を巡る不透明感が強まったことも加わり、一時1.15ドル台まで続落。

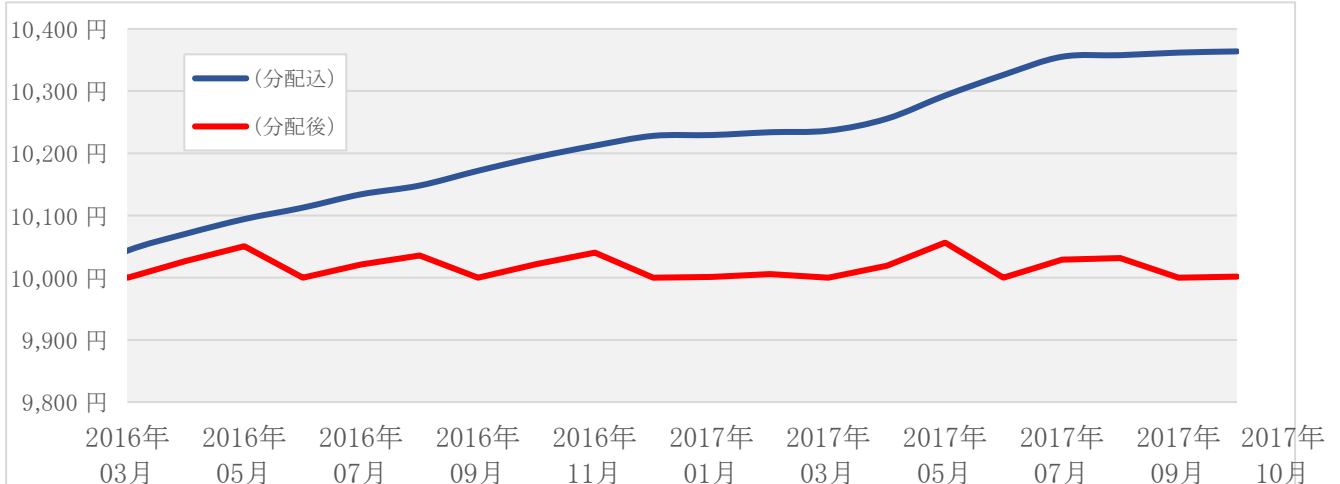
ポンドはメイ英首相に辞任を求める声が高まっている事で軟調推移も、経済指標が良好な事から利上げ観測が高まり値を伸ばした。

実績パフォーマンス

1.通貨別収益構成比推移



2.基準価格推移(設定開始以来)



3. 基準価格

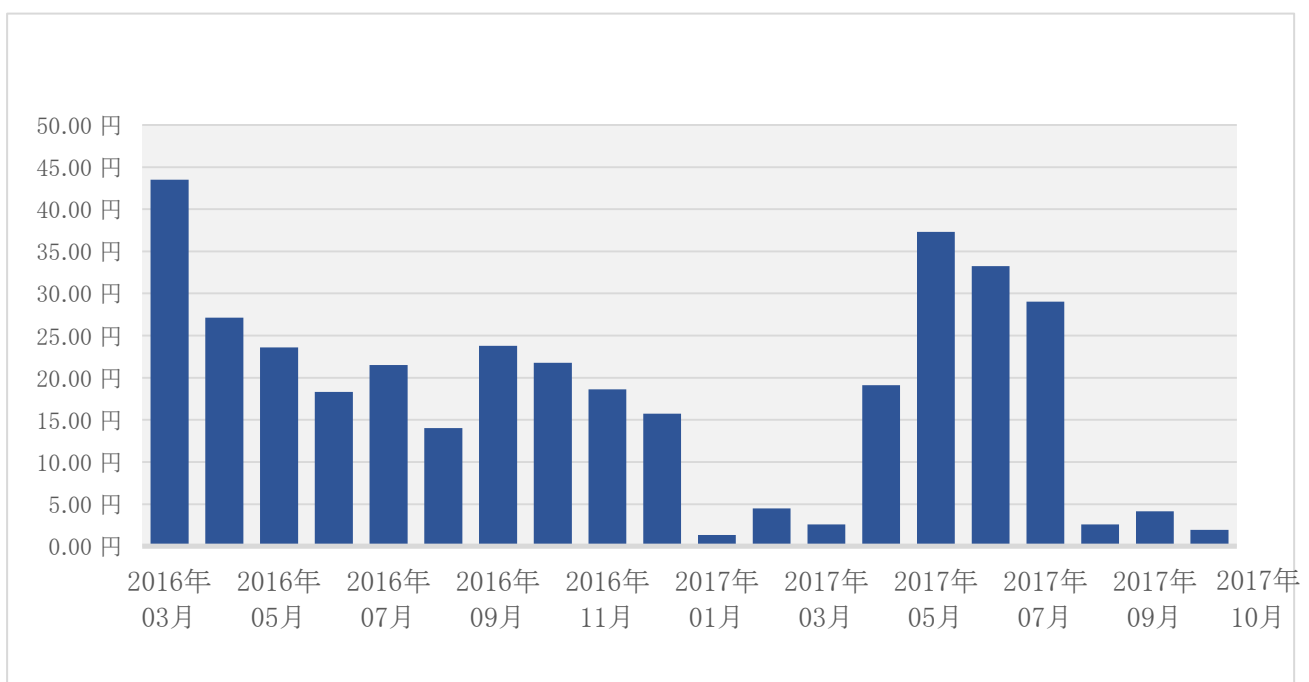
	基準価格			基準価格	
	(分配込)	(分配後)		(分配込)	(分配後)
2016年11月	10,212.2832円	10,040.3836円	2017年05月	10,292.8803円	10,056.4257円
2016年12月	10,228.0146円	10,000.0000円	2017年06月	10,326.1379円	10,000.0000円
2017年01月	10,229.3696円	10,001.3550円	2017年07月	10,355.1879円	10,029.0500円
2017年02月	10,233.8639円	10,005.8493円	2017年08月	10,357.7729円	10,031.6350円
2017年03月	10,236.4546円	10,000.0000円	2017年09月	10,361.9339円	10,000.0000円
2017年04月	10,255.5682円	10,019.1136円	2017年10月	10,363.8829円	10,001.9490円

4. 分配金の実績 (設定開始以来)

1口100万円当たり分配金(税引前)

分配金	3月	6月	9月	12月	年度別合計
2016年度	4,351円	6,908円	5,931円	5,612円	22,802円
2017年度	844円	8,968円	3,580円		13,392円
					円
					円

5. 月次収益の状況 (設定開始以来)



この資料は、投資判断の参考となる投資方法、投資理論等の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。従って、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い致します。この資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、あい証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。この資料に記載された事項は、作成日におけるものであり、予告なく変わる場合があります。この資料は、あい証券から直接提供するという方法でのみ配布致しております。提供されましたお客様限りでご使用ください。この資料のいかなる部分も一切の権利はあい証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。